

ZEB化事業について

介護サービス事業は、適切なサービスを24時間行うため、一般的にエネルギー使用量が多くなる傾向にあります。

そのため、弊社では令和3年オープン予定の「ファミリー・ホスピス京都北山ハウス」において、高性能建材や最新技術を尽くした省エネ設備の数々を導入し、ZEB(ネット・ゼロ・エネルギービル)の実現を目指し、省エネ率50%以上の「ZEB Ready」の達成見込みとなっております。

ZEBとは

ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(Net Zero Energy Building)の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費するエネルギーの収支を正味(ネット)ゼロにすることを目指した建築物のことです。

達成状況や建物区分に応じて、『ZEB』『Nearly ZEB』『ZEB Ready』『ZEB Oriented』の4段階のZEBシリーズが定義されています。

ZEBにおける補助事業の活用

「ファミリー・ホスピス京都北山ハウス」では、環境省の補助事業を活用し、最新設備の導入を予定しております。

補助事業については以下よりご確認くださいませ。

一般社団法人静岡県環境資源協会

令和2年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

建築物等の脱炭素化・レジリエンス強化促進事業

(業務用施設等におけるネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)化・省CO2促進事業)

<http://www.siz-kankyuu.jp/2020co2.html>